

7 単元の学習計画及び評価計画

時間		1	2	3	4	5	6	7 (本時)	8
指導内容 (学習の 重点)	技		基本的なボール操作①	ボールを持たない動き②			ボールを持たない動き②		
	態	安全に気を配る③					友だちと励まし合っ て練習、勝敗の結果 を受け入れる②		ゲームに 進んで取り 組む①
	思		ゲームの行い方①		簡単な作戦を立てる②	ゲームの行い方①		簡単な作戦を立てる②	
学習活動	0	① オリエンテーション ・ 学習のねらいと進め方 を確認する。 ・ セストボールに関する アンケート結果を紹介 し、児童の願いや希望に ついての共通理解を図 る。(学習内容や仲間との 関わり方)	ステップ1：自たちの力を高めながら、ゲームを楽しもう。			ステップ2：チームで作戦を考えて、ゲームを 楽しもう。			セ ス ト ボ ー ル 大 会
	10		① コートの準備をする。 ② あいさつをする。 ③ めあての確認をする。 ④ 準備運動をする。 ⑤ 基礎的な技能を高める運動をする。 ・ ボールの投げあげ ・ ドリブル ・ シュート ・ パス	○ シュート ・ ふわっとシュート ・ パス&シュート (パ スをもらったらす ぐシュート)	○ パス ・ 向かい合ってパ ス&ゴー ・ 2対1のパス回 し	○ パス ・ 3対2のパス回し ・ 3対2のパス&シュ ート	① コートの準備をする。 ② あいさつをする。 ③ めあての確認をする。 ④ 準備運動をする。 ⑤ 基礎的な技能を高める運動をする。 ・ モッチボール ・ ドリブル ・ 対人パス (チーム)		
	20	② 道具の確認や安全な使い 方について、実際に出し入 れをさせながら確認させ る。 ③ 基礎的な技能を高める運 動を説明し、取り組ませる。 ・ 投げ上げキャッチ ・ ボール回し ・ ドリブル ・ シュート	⑥ 学習の確認をする。 ⑦ ゲーム1を行う。 【ルール】 《ハーフコート (3対2)》 ・ パスゲーム ・ ボールをもったら3歩までで止まるように気を付ける ・ 全員ゴールしたらボーナス5点 (シュートが決まった児童は帽子の色を 変える) ・ シュートゾーンあり			⑥ 学習の確認をする。 ⑦ ゲーム1を行う。 ・ 兄弟チームは互いに相互評価を行う。 【ルール】 《オールコート (3対2)》 ・ ドリブルあり ・ 攻守が入れ替わった時点でアウトオブナンバーになる。 ・ ダブルドリブルをしないように気を付ける。 ・ ボールを持ったら2歩までで止まるように気を付ける。 ・ 全員がゴールしたらボーナス5点 (シュートが決まった児童 は帽子の色を変える。) ・ シュートゾーンあり			
	30	③ 基本的なルールの確認を する。 ④ 出合いのゲームをする。	⑧ 振り返りと練習をする。	《スキルアップ1》 ・ ふわっとシュート ・ パス&シュート	《スキルアップ2》 ・ 2対1でパス&シ ュート ・ スキルアップ1か ら選択	《スキルアップ》 ・ 3対2のパス&シュ ート ・ スキルアップ1, 2か ら選択	⑧ 振り返りを行い、チームの課題に応じた練習を選択する。 ア 基礎的な技能を高める運動 イ 2対1 ウ 3対2 エ パス&シュート (3人×2チーム) ※ ア〜エの中から選択		
	40 45	⑤ ゲームを振り返って、上 手くいった点や課題を発表 する。	⑨ ゲーム2を行う。			⑩ チームで反省を行う。 ⑪ 学習のまとめを行う。 ⑫ 次時の見通しをもつ。			
指導上の留意点	○ 基本的な技能を高める運 動の必要性について理解さ せる。 ○ 試しのゲームを行い、ル ールやマナー、課題につい て考えさせる。	○ シュートを打つ構 えやポジショニング を理解させる。	○ チェストパスやパ ウンドパス (有効 性)の方法を理解 させる。 ○ パスをした後には走 る感覚を身に付け させる。	○ ボールを持たない 動きに焦点をあて、ス ペースを見つけて走 り込むことを意識さ せる。	○ フリーになるための動き方や簡単な作戦を立てさせる。 ○ チームの課題に応じた練習方法を選択させる。 ○ 兄弟チームで、互いに高め合えるよう学習カードを活用する。 ○	○ 単元を 振り返り、学習 のまとめをさ せる。			
評価機会	関 思	③					②	②	①
	技		①		①	②			②
準備物		○単元計画 ○ボール ○ゴール ○ブルーシート ○フラフープ ○ビプス			○学習カード (評価カード)				トーナメ ント表

